

平成28年度
議会報告会開催に伴う提言書

平成29年3月
栃木市議会

提言事項一覧

提言事項	1	防災対策の充実を	2
提言事項	2	交通防犯対策の取り組みを	3
提言事項	3	とちぎメディカルセンターへの支援を	3
提言事項	4	安全・安心に配慮した効果的な道路整備を	4
提言事項	5	学校教育環境の整備を	5

提 言 書

本市議会では、市民への説明責任を果たし、市民との連携を強化するため、議会基本条例第8条の規定に基づき、議会報告会を実施しているところであります。

本年度で6回目となる報告会は、昨年11月に地域会議が設置された市内8地域で開催し、258名の市民の方々にご参加いただきました。

また、新たな取り組みとして、常任委員会ごとにテーマを設定し、テーマに合わせた団体との意見交換会を実施しました。

本年度の議会報告会においては、防災に関することや昨年4月に開院した「とちぎメディカルセンターしもつが」に関する事など、今後の市政運営に関し、傾聴すべき貴重なご意見・ご要望を数多くいただいたところであります。

今般、これら報告会でいただいたご意見・ご要望等のうち、議会として、特に喫緊の課題と考える事項について、提言いたしますので、市といたしましても、十分にご配慮いただき、今後の市政運営に当たられますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、本市議会といたしましても、市民の皆様からいただいたご意見・ご要望については、一般質問による政策提言や常任委員会等での審査を通して、市政運営に生かせるよう積極的に取り組んでまいります。

平成29年3月23日

栃木市長 鈴木 俊美 様

栃木市議会 議長 海老原 恵子

提言事項 1	防災対策の充実を
<p>【市民の意見・要望等】</p> <p>○防災行政無線について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音量をもっと大きくしてほしい。 ・設置場所を広報とちぎで周知してほしい。 <p>○防災ラジオについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞こえない場所があるので、電波状況の調査をお願いしたい。 ・自治会に配付した防災ラジオの活用マニュアルの整備をお願いしたい。 <p>○災害時における建設関連団体との協力体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路、河川等の位置について分かりやすい指示をお願いしたい。 ・連絡体制の一本化をお願いしたい。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織への支援をお願いしたい。 ・消防団が集まらない。報酬や手当を見直してほしい。 	
<p>【議会としての提言】</p> <p>災害時においては、市民への迅速かつ的確な情報提供が重要である。防災行政無線や防災ラジオのさらなる環境整備を進め、利用方法の周知を図り、災害・避難情報などの確実な情報伝達手段を確保されたい。</p> <p>また、災害時の関係機関との協力について、平常時から連携を密にすることで、指示方法や連絡体制の確立に努められたい。</p> <p>また、地域住民が自主的に防災活動を行う「自主防災組織」について、設立や活動に対する支援のさらなる充実に向けて検討されたい。</p> <p>さらに、地域防災の中心となる消防団について、手当の見直し等による団員確保や地域の実情を考慮した効果的な組織の再編など、充実強化策に取り組まれたい。</p> <p>関東・東北豪雨災害を教訓として、不測の災害に対する万全な体制を確立されたい。</p>	

提言事項 2	交通防犯対策の取り組みを
<p>【市民の意見・要望等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路の安全対策に取り組んでもらいたい。 ・交通量の多い交差点について、信号機の時間調整により渋滞を解消してほしい。 ・自転車専用レーンの設置を進めてもらいたい。 ・防犯灯の設置数を増やしてもらいたい。 	
<p>【議会としての提言】</p> <p>全国的に登下校中の児童生徒が事故に巻き込まれる事案が多発しており、通学路の安全対策の強化に努められたい。特に学校施設や子育て施設周辺について、誰もが安心して通行できる歩行者空間の確保、路面標示、防犯灯を設置されたい。</p> <p>また、慢性的な交通渋滞の緩和策として、信号機の待ち時間調整を警察署に要望されたい。</p> <p>さらに、国の自転車活用推進法の制定を受け、市民の自転車の利活用が求められる中で、市議会としても自転車の安全利用に関する条例の制定を進めているところである。自転車の通行量が多い道路について、自転車専用レーンの整備を検討されたい。</p>	

提言事項 3	とちぎメディカルセンターへの支援を
<p>【市民の意見・要望等】</p> <p>〇とちぎメディカルセンターしもつがについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フロアスタッフを置いてもらいたい。 ・駐輪場に屋根を設置して欲しい。 ・バスの時刻表や路線図の文字が小さくて見えない。 ・病院内の案内表示が分かりにくい。 ・入口の屋根を大きくしてほしい。 ・道路への案内看板を多く設置してほしい。 ・経営、医師の対応、医師不足が心配である。 ・救急体制をしっかりとしてもらいたい。 	
<p>【議会としての提言】</p> <p>新たに開院した「とちぎメディカルセンターしもつが」は、地域医療の拠点として、市民からの期待も大きく、「地域から信頼され愛される病院」となるためにも、市として施設整備や医師の確保などの支援を図られたい。</p> <p>また、メディカルセンターの運営・経営状況を的確に把握し、市民への情報の提供に努め、メディカルセンターとの連携をさらに強化されたい。</p>	

<p>提言事項 4</p>	<p>安全・安心に配慮した効果的な道路整備を</p>
<p>【市民の意見・要望等】</p> <p>○市道整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道1001（I324）号線に歩道をつけてほしい。 ・市道1066（F6）号線の工事を進めてほしい。 ・市道1033（106）号線は狭くて危険である。完成を急いでほしい。 ・小池地区の跨線橋に落書きが多い。子どもに絵を描いてもらったらかどうか。 <p>○市道維持補修について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道舗装についての予算の確保を望む。 ・市道を定期的に巡回し、補修箇所をきちんと把握してほしい。 ・下水道工事後の道路を防塵舗装にしてほしい。 <p>○県道整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県道小山栃木都賀線の工事進捗状況について、地権者以外にも説明してほしい。 ・県道栃木粟野線で大型車が迂回しては意味がないのではないか。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐野藤岡IC周辺の開発を進めてほしい。 	
<p>【議会としての提言】</p> <p>道路整備については、限られた財源の中で整備効果を考慮の上、通行者の安全性を重視した整備を進めるとともに、計画的な維持補修も進められたい。</p> <p>また、県道については、管理者となる県と十分な調整や協議を図り、整備の推進を要望されたい。</p> <p>さらに、IC周辺の開発については、整備手法などの検討を進め、地域活性化を図られたい。</p>	

提言事項 5	学校教育環境の整備を
<p>【市民の意見・要望等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フリースクールをもっと支援して欲しい。 ・スクールガードリーダーの後任が見つからず困っているので、市からも呼びかけをしてもらいたい。 ・学校の非常階段など劣化が目立つ。また、洋式トイレの整備を進めてほしい。 ・学校運営協議会の役割について、きちんと説明してもらいたい。 ・小中学校の通学区域の見直しに早急に取り組んで欲しい。 ・藤岡二中の生徒が減少しているが、市としての考えを示してほしい。適正配置の説明会があったが、踏み込んだ話が無かった。 	
<p>【議会としての提言】</p> <p>老朽化した学校施設の改修やトイレの洋式化については、限られた財源を有効に活用し、計画的に整備を進め、快適な教育環境の提供を図られたい。</p> <p>また、「小中学校適正配置基本方針」や「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」について、地域へのさらなる周知を図り、教育環境の整備を推進されたい。</p> <p>また、小中一貫教育も含め、地域の特性を踏まえた特色ある教育体制づくりに引き続き取り組まれたい。</p> <p>さらに、スクールガードリーダー等の地域で子どもを支える関係者への支援・協力を配慮されたい。</p>	